

第5回日本ダンス医科学研究会

5th annual meeting of Japanese Association
for Dance Medicine and Science

2014年2月28日（金）3月1日（土）

お茶の水女子大学共通講義棟2号館

参加費：非学生6000円、学生3000円



2月28日（金） 17時30分 受付開始

18時00分 開会

18時05分 基調講演「パフォーマンス向上のためのメンタルトレーニング」

田中ウルヴェ京（メンタルトレーナー）

19時15分～20時30分 情報交換会（大学生協食堂にて、無料）

3月1日（土） 10時 受付開始

10時30分 教育講演「日本ダンス界に医科学が貢献するためには」

水村真由美（お茶の水女子大学）

11時30分～12時 若手研究紹介コーナー1（口頭発表）

13時30分 ワークショップ「ダンサーのためのジャイロキネシス」

山崎悦子（ホワイトクラウド代表）

14時30分～15時30分 若手研究紹介コーナー2（ポスター） & 展示紹介

15時30分～16時30分 シンポジウム「現場から考えるダンス医科学研究の需要」

仲野巽（日本ダンススポーツ連盟）

竹内洋輔（日本スケート連盟）

山崎悦子（ホワイトクラウド代表）

ほかダンス指導者、ダンサーの登壇を予定

17時～17時30分 総合討論

18時 懇親会（予定、別途費用徴収）



<研究会参加希望の場合>

資料作成などの都合により、2014@jadms.org まで、メールにてお名前ご所属ご職業をご連絡ください。

学生の方は当日学生証をご提示ください。お問い合わせも同アドレスにお願い致します

<若手研究者による研究紹介コーナーでの発表を希望する場合>

氏名、年齢、所属、学年、研究タイトル、研究要旨（300字程度）を1月24日（金）17時までにメールにて info14@jadms.org まで御連絡下さい。研究紹介は口頭とポスターで行ないます。発表資格は以下の通りです。

①40歳未満の研究者（いずれかの学会での研究発表の経験を有する方）②大学院博士前期（修士）課程在籍以上の大学院生（年齢不問、ただし指導教員との共著をお願いします）詳細は、メールにてお問い合わせ下さい。芸術系スポーツやダンサーが行なうコンディショニングに関する研究も歓迎です

<会場アクセス>

地下鉄丸の内線茗荷谷駅下車徒歩8分あるいはJR山手線大塚駅下車南口バス停より「錦糸町駅」行きで「大塚二丁目駅」下車徒歩30秒 <http://www.ocha.ac.jp/access/index.html> ご参照下さい

なお土曜日は正門からのみ入構可能です。入構の際には身分証明書の提示が必要となります。